



看護あおいた

第129号

令和5年
11月30日発行



津久見中央病院は津久見市の地域中核病院です。

私達は、患者さんやご家族に寄り添い、その人らしく生活ができるよう地域との連携を深め、医療チームの一員として貢献することを目指しています。

会員数 総数 10,109 名

保健師 554 名

助産師 210 名

看護師 8,776 名

准看護師 569 名

(2023年10月末日現在の加入数)

<https://www.oita-kango.com>



Contents

トップに聞く	2
2023年度 地区別施設代表者会議	3
看護の現場から	4
2023年度 大分県職能別交流集会	5
2023年度 リスクマネージャー交流会	6
2023年度 大分県中小規模病院等看護管理者支援研修	7
2023年度 災害支援ナース等交流会	8
地区活動紹介 (由布地区)	9
Information (2023年12月~2024年1月)	9
ナースセンターからのおたより	10・11
こんな働き方していま~す	11
委員会活動紹介/いのち輝くいいお産の日	12
地域活動のご紹介	13
研修部だより	14・15
理事会審議事項報告 (2023年7月~10月)	15
会員係より/編集後記	16

住所／〒879-2401 大分県津久見市大字千怒6011番地
TEL／0972-82-1123

施設の看護代表者にスポットを当て、ご自分の経験から生まれた看護観や、看護に対する思い、日頃大事にしている事や後輩に伝えたい事など、施設の紹介とともに記事を掲載しています。



津久見市医師会立
津久見中央病院
看護部長 戸田美穂子

当院は、津久見市医師会立の地域中核病院として平成元年（1989年）に開院しました。経営理念は「地域社会・地域医療に貢献し信頼される病院」です。

看護部では、「地域の皆様に愛され、信頼される患者中心の看護の実践」を理念に、5つの基本方針をもとに「自分で考える・判断できる・行動できる」看護師の育成に力を注いでいます。

看護師が看護の専門性を発揮できる環境を整えるために、介護福祉士の専門性の発揮と業務委譲、看護助手の業務整理を行いました。また、他部門を巻き込み、業務改善会議や各職種の専門性を活かしたタスク・シフト/シェアに取り組み、業務の効率化や生産性の向上につながっています。この取り組みで、チーム力も高まり、私たち看護師は、患者ケアに費やす時間を確保することが出来ました。

看護の質においては、診療看護師・認定看護師・特定行為研修修了者を育成し、質の向上につながるように活動を支援しています。更に、将来を担う看護管理者の育成も重要と考え、認定看護管理者教育の受講者を増やし、学んだことを実践に活かせるように援助しています。

最後に、看護管理者をはじめとしたすべての看護職員が生き生きと笑顔で働けるように、これからも職場環境を整えていきたいと思えます。



夜勤看護師ミーティング
夜勤看護師のマスクをオレンジに変更し時間外対策を行っています



地域包括ケア病棟の
退院支援カンファレンス
社会福祉士・リハビリ包括専従者・看護師で現在の状況と課題の明確化を行っています。



透析患者の退院後訪問



自宅退院前の家族指導



歯科ラウンド
歯科衛生士・言語聴覚士・看護師・介護福祉士で口腔内の観察・ケア方法を話し合っています

2023年度 地区別施設代表者会議

協会役員が各地区で開催されている「看護の地域ネットワーク推進会議」に出席し、施設代表者の方に協会運営について説明をさせていただくとともに、ご意見・ご要望等を伺いました。

※16会場 259人（うち、オンライン開催1会場）

今年度は、①マナブル導入の効果・課題 ②研修手帳の活用状況 ③入会促進を行う上での課題や効果的な方策 ④拠出金納入の課題や効果的な方策の4点についてご意見を伺いました。

今後の協会活動の参考にさせていただきます。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

地区名	月 日	曜日	時 間	場 所
臼杵・津久見地区	8月17日	木	15:00	中部保健所 2階大会議室
豊後高田地区	8月25日	金	15:00	豊後高田保健部
佐伯地区	9月15日	金	10:00	南部保健所 2階会議室
大分地区（中央）	10月 3日	火	18:00	大分市保健所6階大会議室
大分地区（東部）	10月 5日	木	14:30	鶴崎市行政センター 3階健康増進エリア
豊後大野地区	10月 5日	木	15:00	豊肥保健所
国東地区	10月11日	水	14:00	大分県国東総合庁舎 301会議室
宇佐地区	10月12日	木	14:00	大分県宇佐総合庁舎 別棟2階大会議室
竹田地区	10月12日	木	10:00	大分県竹田総合庁舎
由布地区	10月16日	月	15:00	由布保健部
杵築・日出地区	10月17日	火	15:00	大分県日出総合庁舎
中津地区	10月17日	火	15:00	大分県中津総合庁舎 3階大会議室
日田地区	10月19日	木	18:00	西部保健所
別府地区	10月20日	金	15:00	東部保健所会議室（オンライン開催）
大分地区（西部）	10月20日	金	15:00	植田市民行政センター 2階
九重・玖珠地区	10月24日	火	13:00	大分県玖珠総合庁舎 3階小会議室

要望・意見等

- ・マナブルは、概ね操作にも慣れ、定着してきた。
- ・研修手帳の活用状況は個人によってバラツキが大きい。
- ・研修手帳は年間の研修を一覧できるので、看護管理者は受講計画等作成に活用している。但し、現在の手帳の形態にはこだわらない。年間の研修計画が一覧できる媒体があると良い。
- ・入会促進の特効薬はない。職能団体加入の意義を丁寧に説明し、理解を得ることが大事。
- ・看護職賠償責任保険制度をもっと積極的にアピールすべきではないか？
- ・拠出金の使途がわかるようなネーミングの工夫が必要ではないか？
- ・その他、検索しやすいホームページの工夫等。

看護の現場から

様々な施設の「看護」に対する思いや取り組みについてご紹介します。

看護小規模多機能型居宅介護 そら

住所 / 〒 870-0147
大分市大字小池原 1021 番地
TEL / 097-547-7865



経験豊富な看護師による医療ケア



リハビリスタッフによる個別リハビリ



毎週開催している多職種カンファレンス

「笑顔で自分らしく人生にチャレンジ 生きる力を応援します」



看護小規模多機能型居宅介護 そら
管理者 安部 寿美

看護小規模多機能型居宅介護そら（看多機）は、平成30年4月にけいわ訪問看護ステーションが要介護者の在宅療養の延伸を目的に開設し、今年で6年目を迎えます。

看多機は訪問看護だけでなく、訪問介護・通い・泊りの4つのサービスを組み合わせ、医療ニーズの高い方や難病・終末期の方も積極的に受け入れ、「慣れ親しんだ家で過ごしたい」その思いを看護、介護、リハビリの専門的な視点で支えています。

看多機では多職種が一丸となって関わることで利用者や家族との関りが深くなり、その人らしく暮らせるように多方面からサポートすることが出来ます。職種の垣根をこえ、スタッフの「こうしてみたらどうだろう」が発揮できる職場です。試行錯誤した結果で、利用者さんに変化が生まれ笑顔を見ると、看護の醍醐味を感じます。

看多機の看護師は医療ニーズの高い利用者の命を守り重症化を防止する役割があります。生活を守る介護職が安心してサービス提供できる環境を整え、お互いのスキルアップを図るための研修参加や自己研鑽も欠かせません。

これからも「笑顔で自分らしく人生にチャレンジ生きる力を応援します」という理念のもと、利用者さんが日々の生活のなかで四季の移ろいを感じ、楽しみや生きがいにつながるように寄り添い、生きる力を応援していきます。



利用者さんとお花見の後、海までドライブ

2023年度 大分県職能別交流集会

テーマ「看護の原点回帰 ～コロナ禍を経験して～」

「大分県職能別交流集会」は、社会のニーズに即応し、各職能の課題の抽出および意見を集約し、職能としての役割拡大や充実を図ることを目的に毎年開催しています。

今年のテーマは、「看護の原点回帰 ～コロナ禍を経験して～」でした。3年以上にわたり新型コロナウイルス感染症と向き合ってきた看護職の実践報告、その後、熊谷雅美氏の講演が行われました。



日時：2023年9月2日（土）9：30～12：15（ハイブリッド開催）
参加者：会場参加：100人 Web参加：157人
（職能別内訳）保健師：68人 助産師：20人
看護師Ⅰ：144人 看護師Ⅱ：25人



それぞれの現場での実践報告は、振り返りとこれから取り組むべきことを考える良い機会となりました。

【開会挨拶】 大戸 朋子（大分県看護協会 会長）

【趣旨説明】 武野 真澄（保健師職能委員長）

【実践報告】 保健師職能：東部保健所 地域保健課 課長補佐（総括） 野田 礼子 氏
助産師職能：大分大学医学部附属病院 副看護師長 首藤 美紀 氏
看護師職能Ⅰ：国東市民病院 看護師長 太田 ヒフミ 氏
看護師職能Ⅱ：けいわ緩和ケアクリニック
看護師長・緩和ケア認定看護師 稲生 野麦 氏



【講演】 テーマ：「ポストコロナ社会における看護職への期待」
講師：康心会夕見台病院 看護部長／湘南医療大学 臨床教授
熊谷 雅美氏



【職能別交流】 職能別に分かれ開催。
2023年度活動計画の説明、意見交換等を行いました。

誰もがそれぞれの立場でコロナと向き合い、悩み、活動してきた内容であり、関心の高さがうかがえました。講師が話された「将来の変化を見据え、社会を理解し応えていくこと」について考える機会になりました。

参加者の感想（一部抜粋）

- ・講師の「ポストコロナ社会となった今、国民や社会から何を期待されているのか。看護は生きることをデザインすること。将来にわたり持続可能な職業であり続けるには、先を予測し看護提供方法を変えながら進むことが必要」、「看護の原点は変わらない」という言葉が印象に残った。
- ・各職能からの実践報告ではコロナの経験を通しての学びを共有することができたこと、多職種との連携強化の必要性を再確認した。
- ・3職能が同一テーマを持って集まることで、連携の必要性の理解が進むと思う。

（運営 3職能4委員会）

2023年度 リスクマネージャー交流会

医療安全対策の充実を図るため、大分県内のリスクマネージャーの相互支援及び連携体制の構築を目指すことを目的に開催しました。
(主催：医療安全推進委員会)

日時：2023年10月7日（土）
9：30～12：30
参加者：94人（看護師85人、助産師1人、
理学療法士5人、その他3人）

交流会テーマ：「多職種との連携を強化して、医療安全のさらなる推進をはかろう！」

【講演・演習】

演題：「チーム^{ステップス}STEPPSを活用して、多職種との連携強化」

講師：愛媛大学医学部附属病院 医療安全管理部 戸田 由美子 氏

内容：医療安全の考え方、チームトレーニングへの期待、チームSTEPPSの概要 など
演習 じゃんけん、チームの鎖、人生の網



【グループワーク・全体共有】

テーマ：各施設の医療安全における多職種連携の現状・
現場での困りごと

- インシデント対応は？
他部署との情報交換や意識統一は？…



① 《チームの鎖》

状況把握、声掛け、役割確認、相互支援…チームワークが良くなると、鎖の長さも長くなっていきました。

助言・まとめ

- しっかり相手に伝えないと伝わらない。
- 一人ひとりが医療安全を担う人たちだという認識。
- 報告様式は簡単で負担のないもの。
多職種を巻き込み、議事録は順番。
- ゼロレベルの報告も行おう。感謝の気持ちを伝え、必ず最初は、報告ありがとうございます。
- チームステップスの評価は、ゼロレベルの件数を増やすこと。
部署ごとの報告件数をグラフ化する。
会議の中の発言が増えること。

チームで安全に働くチームステップス！

チームステップスは…
「チームとしてのよりよいパフォーマンスと患者安全を高めるための戦略とツール」です。

② 《人生の網》

患者さんや専門職、お互いがどのように思っているのか言葉で伝えました。



2023年度 地域医療介護総合確保基金活用事業 大分県中小規模病院等看護管理者支援研修

中小規模病院が全体の約9割を占める大分県では、「看護管理者が元気になる」「看護管理の視野を広げる」「自施設の看護管理を改善する」を目的に、中小規模病院等の看護管理者支援事業に取り組んでいます。

テーマ：「学び、高め合おう看護管理能力」

日時：2023年10月21日（土）13：00～16：00

主催：大分県看護協会

協力：大分県、大分県立看護科学大学、大分大学、
大分県看護管理者連絡協議会

参加者：191人（会場58人、オンライン133人）



会場

各施設が抱える課題解決に向けた取り組みを発表しました。参加者との意見交換も活発に行われ、学びの機会になりました。

開会挨拶 大戸 朋子（大分県看護協会 会長）

第1部 報告「看護管理能力を高める取り組み」

座長：増田 勝美氏（大分県厚生連鶴見病院 看護部長、大分県看護管理者連絡協議会）

報告1「大分県中小規模病院等看護管理者支援事業に参加して」

上野公園病院 主任 山下 美香氏

報告2「大分県中小規模病院等看護管理者支援事業に参加して

～特定技能外国人受け入れへの取り組み～」

高田病院 看護師長 佐々木 高子氏

報告3「大分県中小規模病院等看護管理者支援事業に参加して」

宇佐高田医師会病院 看護部長 辻 珠美氏

報告4「当院における看護管理者の活動報告」

村上記念病院 看護部長 谷口 育子氏



総合討論 アドバイザー：原田 千鶴氏（大分大学医学部看護学科 教授）

福田 広美氏（大分県立看護科学大学 教授）

第2部 特別講演「看護職が幸せに働ける職場づくりのヒント

～看護管理を高めるための取り組みを考える～」

講師：東京大学医学部附属病院 病院長補佐・看護部長 武村 雪絵氏

座長：司農 ゆかり氏（長門記念病院 看護部長、大分県看護管理者連絡協議会）



支援事業の成果と今後の期待を話されました。

閉会挨拶 村嶋 幸代（大分県立看護科学大学 理事長・学長）



発表者・支援者

事業に参加して

他施設の管理者と思いや悩みを共有し、支援者からも意見やアドバイスをたくさんいただいた。看護管理についての気づきや学びを得ることができ、顔の見える関係もつくることができました。

2023年度 災害支援ナース等交流会

日 時：2023年7月27日(木) 9:30~12:00
対 象：災害支援ナース登録者、災害看護に関心のある看護師等
参加者：73人

9:00~ **開会挨拶** 大戸 朋子 (大分県看護協会会長)



会長

9:35~ **新たな災害支援ナースの仕組み及び養成等について**

藤本紀代美 (大分県看護協会 災害看護委員会担当理事)

- ・ 現行の仕組みからの変更点、災害支援ナース(災害・新興感染症対応)の養成・応援派遣の目的や派遣体制、養成研修のプログラム等について説明

※災害支援ナース養成研修の集合研修は12月12日、13日の2日間を予定しています。



担当理事

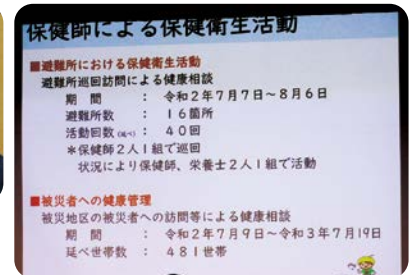
10:00~ **活動報告**

【令和2年7月豪雨

~災害支援ナースの支援を受けて】

井上 珠美 氏 (日田市役所健康保険課 主幹)

- ・ 被害の概要、災害支援ナースの応援派遣を要請した際の状況や受け入れ後の対応、活動成果等について報告。また、保健師の被災地での保健衛生活動について紹介があった。



10:20~ **災害支援ナース活動の実際~机上シミュレーション・講話**

羽明 輝史 氏

(大分赤十字病院看護師長、災害看護委員会委員)

- ・ 「災害支援ナースとして派遣が決定しました。まず、何をしますか?」の問いからスタート。派遣決定から現地での災害看護活動の留意事項等、グループワークと解説を織り交ぜながら進行。「災害現場は一様ではない。基本をしっかり習得することが大事」とのメッセージが印象に残った。



12:00~ **閉会**

参加者の声

「グループワークで派遣経験者の話を聞いたり、他施設の方と情報交換ができ勉強になった」、「災害は、いつ起るか分からないので、定期的な研修での意識付けや知識・技術のアップデートが大切だと思った」等の感想が聞かれました。

また、アンケートから参加者の半数が新たな災害支援ナースとして登録したいと考えており、残りの半数も検討中であることが分かりました。頻発する自然災害、そして新興感染症等、有事の際に看護職として役割を果たしていきたいと思いました。



企画・運営：災害看護委員会

地区活動紹介

No.6

由布地区

大分県看護協会では県内を9地区に分け、それぞれの地域で「地区活動」を展開しています。地域の特徴を活かした企画や看護の課題に、地域のいろいろな場面で働く看護職が一緒になって取り組んでいます。

由布地区では、平成26年度から、切れ目のない在宅医療提供体制を構築するため、医療機関や福祉施設、また行政の看護職の相互研修を行い、各施設の役割理解やネットワーク強化による看護職の質の向上を図っています。

研修は、まず各施設へ受入可否を確認します。返答が可の場合は、受入人数及び研修内容の決定、受講者の職種や希望内容、また目的を確認し、マッチングを経て、各施設担当者が双方で日程調整をします。

コロナ禍で令和2年度と令和3年度は中止しましたが、令和4年度から再開し、病院・訪問看護ステーション・特別養護老人ホーム・地域包括支援センターなどの8施設で17名が研修を行いました。

研修を教育計画の一環として位置付けている施設もあり、参加者は、目的をもって研修に臨んでいます。受入施設も、参加者との交流により、刺激を得ることができ、自施設の振り返りにつながることで、よりよい研修となるよう前向きに取り組んでいるところです。

受講者からは、他施設を知ること、自分自身ができていることや新たな発見をすることができたという感想が聞かれました。また別の受講者からは、学んだだけでなく、今後の自分の行動を改めて課題として考えることができたという声も聞かれました。

今後も地域医療の強化ならびに看護師のスキルアップを目指し、相互研修を企画し、実行していきたいと思えます。

(地区理事 奥野 美穂)



地域の看護職の質向上を目的に「相互研修」を行っています。



Information

(2023年12月～2024年1月)

(開催場所：大分県看護研修会館)

看護職連携強化交流会

日 時：2023年 12月2日 (土) 13:00～16:00

自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント 地域で働く保健師の魅力～そうだ！自治体保健師に聞いてみよう～

日 時：2024年 1月13日 (土) 13:00～16:00

対 象：看護学生、保健師資格保有者、保護者等 (詳細は、本会公式ホームページへ)

看護の地域ネットワークサミット 日 時：2024年 1月27日 (土) 9:30～12:00

ナースセンターは看護職の皆さんの就業を支援しています。
就業や復職に関するご相談や講習会など実施しています。お気軽にご利用ください。

ハローワーク出張相談日

ハローワークで看護職の就業相談員が
相談に対応しています。

場所	ハローワーク大分	ハローワーク別府	ハローワーク日田	ハローワーク中津	ハローワーク宇佐
開催日	第2・4金曜日	第3木曜日	第1火曜日	第3火曜日	第2水曜日
11月	10, 24	17 (金)	7	21	8
12月	8, 22	21	5	19	13
1月	12, 26	18	9 (第2)	16	10
2月	9, 22 (木)	15	6	20	14
3月	8, 22	21	5	19	13

- 就職や転職
- 進路やキャリアアップ
- 再就業に関すること
- 離職時の届け出
- eナースセンターへの登録

就業に関するいろいろな悩みなど、
ご相談に対応しています。
相談内容は秘密厳守いたします。

時間 10時～12時 **予約は不要です。**

大分県ナースセンター（看護研修会館）では、火曜日～土曜日 9時～16時まで対応しています。

看護力再開発講習会（研修会Ⅱ）

未就業看護職で再就業を希望する方々の職場復帰を支援するため、最近の看護の知識及び技術を学習する機会としています。

会場 大分県看護研修会館 **時間** 10時～12時

受講料 無料 **申込** ナースセンターまで電話・FAX・メールでご連絡ください。

開催日	研修名
11月15日 (水)	フィジカルアセスメント (心音・呼吸音・全身皮膚)
12月20日 (水)	吸引の実際
1月17日 (水)	最新の褥瘡ケア
2月21日 (水)	認知症ケア
3月13日 (水)	看護過程と看護記録

採血・静脈注射実技研修も 毎月第1水曜日に実施しています

- 開催日
12月6日、1月10日 (第2)
2月7日、3月6日
- 時間：10時～12時
- 無料



大分県ナースセンターへの問い合わせは、TEL 097-574-7136(日、月、祝日を除く9時～17時)
Email: oita@nurse-center.net

「とどけるん」への登録は努力義務です。離職時には登録をお願いします。
 「e ナースセンター（ナース専用）」への登録で簡単にお仕事探しができます。

「e ナースセンター画面」



- お仕事を探している方
- 看護職を探している施設の方
登録・検索してみてください。

<https://www.nurse-center.net>



「とどけるん」は
こちらから

こんな働き方していま～す

社会福祉法人博愛会 第一博愛寮

法人理念は「やさしさ日本一の社会福祉法人」 子育て世代に寄り添った働き方を実現

社会福祉法人博愛会が運営する第一博愛寮は、子育て世代の看護師さんに寄り添った多様性のある働き方を提供している施設として注目されています。とかく閉鎖的なイメージを持たれがちな障害者入所施設ですが、第一博愛寮はそのイメージを覆す新しい木造の建物で、スウェーデンやデンマークの福祉建築を取り入れ、入所者さんは日々の生活を楽しみながら毎日を送っています。



石黒さん（左）、石川さん（右）

施設長 釘宮謙悟氏からのメッセージ

第一博愛寮の看護師の業務には利用者の健康管理、支援・介助業務、服薬管理、通院、応急処置などがあります。第一博愛寮で働く2名の看護師は大分県ナースセンターからの紹介でした。やりがいを感じながら働ける場所がここにあります。



就職したお二人からのメッセージ

3人のお子さんを子育て中の看護師、石黒奈美さん
 子供がいても発熱時にすぐに迎えに行ける環境がありがたいです。学校行事の時もお休みが取りやすいです。

お薬づくりのパートとして働いている石川裕桂さん

子育て中なので働ける時間が限られていますが、無理のない日時に働けるので大変助かっています。

第一博愛寮では常勤看護師さんを1名募集中！見学の申し込みはナースセンターまで

委員会活動紹介

～医療安全推進委員会～

医療安全推進委員会は、医療事故の予防に向けて、医療安全体制を整備するとともに、研修・相談・支援等対策の充実を図ることを目的に活動しています。

委員は、各地区から選出された9名です。

具体的な活動

- ① リスクマネジャー活動の支援
リスクマネジャー交流会の開催
- ② 県内看護職に対する医療安全情報の提供
協会ホームページ・看護おおいた
出前講座…など

私たち医療安全推進委員と一緒に、医療安全研修を企画しませんか？是非、出前講座をご活用ください。お待ちしております。



(委員のつぶやき) 医療安全の出前講座を多くの施設に利用して欲しいけど・・・

今年のリスクマネジャー交流会は、グループワーク・意見交換の時間を多くとり、地区の横の繋がりが持てるように・・・



いのち輝く いいお産の日

「11月3日」は「いいお産の日」として、お産に関するイベントが全国的に行われています。大分県看護協会は、大分県助産師会との共催で、妊婦体験・骨密度測定・助産師による個別相談コーナーを開設しました。

- 日時：10月29日（日）10：00～15：30
- 場所：大分県立図書館（一日まちの保健室と同時開催）

コロナ禍以来、3年ぶりの開催でしたが、さまざまな世代の方が来場されました。

体験コーナーでは中高生や小学生に、妊婦体験や赤ちゃん抱っこを体験していただきました。また、骨密度の測定後に女性の健康についての相談に応じ、たくさんの方にご好評をいただきました。

(助産師職能委員会)



小さい子どもさんも「生命の誕生」に関心を持っていました



男子学生の妊婦体験…「動きにくくて大変」



助産師は、生涯にわたり女性の健康についての相談に応じます



骨密度測定中



地域活動のご紹介

今年度は様々な場所で、県民の心身の健康を支援する活動を行っています。

6月



7月



「げんき教室」(ボランティアナースの協力を得て、当協会で定期的に開催しています)

6月

「暮らしの中の危険を減らそう！知って安心。消費生活トラブルへの対策」

講師：村上 美佳子氏
(大分県消費生活・男女共同参画プラザ 消費生活相談スーパーバイザー)

7月

「輝く瞳を守る！目の健康について」

講師：田野上 恭子氏 (大分県視能訓練士会)

9月

「やればできる！減災 ～日頃の備えで被害を減らす～」

講師：上山 容江氏 (大分県防災アドバイザー)

10月

「最期まで自分らしく生きるために」

講師：松永 希世子氏 (中村病院訪問看護ステーション 看護師)

もしものための話しあい「もしバナゲーム」を体験しました。

10月



「一日まちの保健室」(各委員会の委員・ボランティアナースの協力を得て開催しています)

「健康寿命日本一おおいた推進フォーラム」

日時：9月24日(日) 10:00～15:00

場所：あけのアクロスタウン

実施内容：健康相談、血圧測定、血管弾力測定、血中酸素飽和度測定

・「健康寿命日本一おうえん企業」30社が健康に関する情報提供や商品紹介を行いました。お天気も良く、沢山の来場者で賑わっていました。「無料の健康相談ができますよ」とお声掛けすると、日頃不安に思っていることや健康不安について相談を受けました。

病院以外で一般の方々の健康不安についてなど話を聞くことができ、本当に良かったです。また、他施設の方と一緒に活動し楽しい時間を過ごすことができました。

(広報委員 小関 良子)



「県信 一日まちの保健室」

日時：10月13日(金) 9:00～12:00

場所：大分県信用組合 南大分支店

実施内容：健康相談、血圧測定、血中酸素飽和度測定

・今回、初めての試みでした。窓口対応の待ち時間を利用し計測や相談を行いました。1人ひとりに生活状況を聞き、測定結果をもとに相談を受けました。今回の相談が行動変容のきっかけになることを期待しています。



(地域活動推進委員会)

「県図書 一日まちの保健室」

日時：10月29日(日) 10:00～15:30

場所：大分県立図書館 1階エントランスホール

実施内容：健康相談、血圧測定、血管弾力測定、血中酸素飽和度測定、体脂肪測定

・今回は「がん相談支援センター」「助産師会・助産師職能委員会」と一緒に開催しました。健康チェックの他、妊婦体験やがんリスクチェック・個別相談などを目的に幅広い年代層の方が来場されました。



「あすぴあフェスタ2023」

日時：2023年10月29日(日) 10:00～15:00

場所：大分県総合社会福祉会館

実施内容：健康相談、血圧測定、血中酸素飽和度測定、体脂肪測定

・あすぴあフェスタは、障がい者と一般県民の交流、ふれあいを目的に開催されています。本格的な開催は4年ぶりです。看護協会は「一日まちの保健室」を設け、参加者の健康相談等を行いました。



研 修 部 だ よ り

「2023年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル」が修了しました

今年度は5月12日に開講し、19日間の全日程を会場参集で開催しました。全県下から79名が受講、9月22日の閉講式・修了証授与式では全員が修了認定されました。

開講当初、受講生達は緊張している様子でしたが、研修が進むにつれてお互いに親睦がはかれ、笑い声が絶えずコロナ前の活力が戻ってきたかのように感じられました。

受講生の感想として、「この研修をとおして、経験豊かな講師陣より最新の医療・看護の動向や看護管理者としての多角的な視点を学ぶことができました。施設や職位が異なりますが、同じ目標を持った仲間と様々なグループワークができたことは、有意義な時間となりました。いつも新たな学びがあり、楽しく受講することができました。」との声が聞かれました。また、支援者の指導を受けながら、グループ毎に看護管理実践計画書を完成し、現在は各個人で作成した看護管理実践計画実践の過程にいます。今後は研修での学びをもとに看護管理の経験を重ね、更なる継続学習に取り組むことを期待しています。



閉講式・修了証授与式：9月22日

2023年度在宅の看護実践能力向上研修【訪問看護専門分野講習会】 「摂食・嚥下ケア ～口から食べることをサポートする看護実践～」

在宅の看護実践能力向上研修は、利用者の生活の質の向上を目指し、療養生活支援の看護専門職としての知識・技術を取得することを目的に開催しています。

10月14日は、「嚥下の機能とメカニズムを理解し、適切なケアを実践できる」を目的に、摂食・嚥下障害看護認定看護師を講師に研修会を開催しました。27名が参加し、午前中は主に講義、午後からはベッド上や車いすに座っている場面での適切な姿勢の保持、食事介助について学びました。



演習風景



実習指導者講習会

～実習指導案（グループワーク）発表会を開催しました～

2023年度保健師助産師看護師実習指導者講習会の実習指導案（グループワーク）発表会が10月12日に開催されました。今年度からeラーニングを導入し、7月18日～12月15日の期間で45名の受講生が参加しています。領域別の実習指導案作成にグループで取り組んだ内容が発表されました。活発な質疑応答もあり、例年にも増して発表会が充実していました。指導にあられた講師の先生方からも、プラスのフィードバックをいただきました。

12月15日の実習指導案（個人ワーク）の発表会に向け、受講生は自施設の実習指導案作成に取り組んでいます。研修での学びを今後の看護教育に活かせるよう期待しています。



領域別実習指導案発表会の様子

理事会審議事項報告（2023年7月～10月）

7月 第5回理事会：2023年7月15日（土）

- ・2023年度第3回理事会議事録（案）……………承認
- ・役員賠償責任保険の継続について（案）……………承認

8月 第6回理事会：2023年8月19日（土）

- ・2023年度第5回理事・地区長会議事録（案）……………承認
- ・図書館利用規約、運営規程（案）……………承認
- ・2023年度いいお産の日事業企画（案）……………承認
- ・看護研修会館 第1研修室プロジェクターの更新について（案）……………承認

9月 第7回理事会：2023年9月16日（土）






- ・2023年度第6回理事会議事録（案）……………承認
- ・看護研修会館の照明LED化について（案）……………承認
- ・拠出金による借入金返済（資金移動）について（案）……………承認

10月 第8回理事会：2023年10月14日（土）

- ・2023年度第7回理事会議事録（案）……………承認



会員係より 2024年度 会員継続・入会の手続きについて

11月	12月	1月	2月	3月
会員継続の手続き ●案内が順次届きます   ●内容を確認し以下の手続きをします <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【変更・不備なし】 →自動継続（提出不要） </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【変更・不備あり】 →「変更届」を提出または【キャリアナース】で申請 ＊勤務先、住所変更等 ＊口座振替の方で、氏名変更がある方は、口座名義の変更が必要です ＊県外へ転出の方は、大分県看護協会へご連絡ください </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【退会希望】 →「退会届」・会員証を提出（ホームページより「退会届」をダウンロード・記入して会員証とともに協会へ送付） <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> ＊会費納入方法が「口座振替」の方は、 12月20日までにご提出ください </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> ＊3月20日までに協会着分のみ、翌年度会費返金対象となります 4月以降は返金はなく、当該年度の退会はできません </div> </div>	会費納入の手続き ●以下の方法で納入します <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 【口座振替の方】 初回振替日は2月27日です （以後、申請時期に沿って各27日引落としとなります） </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 【施設とりまとめの方】 1月末日を目安に施設専用口座へお振込ください </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 【銀行振込・コンビニ収納の方】 「払込取扱票」で2月末日を目安にお振込ください </div>		<div style="border: 2px solid pink; padding: 10px; border-radius: 15px; text-align: center;"> 【ご注意ください】 2024年度より2月27日 に変更されます！ </div>  「大分県 かんごちゃん」	
★退職者の『継続のお知らせ』が施設に届いた場合、早急に大分県看護協会へご返送ください。 ★「入会申込書／会員情報変更届」（紫色）が必要な場合は、大分県看護協会までご連絡ください。 ★【キャリアナース】にご登録いただくと、ご自身で会員情報の変更が可能です。変更届を提出するより早く申請できます。是非、ご活用ください。 【お問合せ先】 大分県看護協会 総務部 会員係 TEL 097-574-7117	 入会・再入会はこちら 			

編集後記

今年の夏も暑かったですね。そんな折、体調を崩し近くの病院を受診した際、定年退職された先輩看護師のお二人にバツリ出会いました。声をかけられ、その優しい眼差しに触れ、不安な気持ちがとても軽くなりました。その後も先輩看護師は外来で管理や実践での役割に対応されていました。その中には、先輩方が明るく優しい声掛けで車いすを押しているご家族と患者さんに接する心温まる光景がありました。先輩方が看護の現場で生き生きと働いている姿に勇気づけられたひと時でした。
 後輩の私たちも看護職として社会貢献していきたいと改めて思いました。
 （広報委員会 委員長 岡野ゆかり）

広報委員 ～新メンバーです。よろしくお願ひします～

岡野ゆかり（委員長 大分大学医学部附属病院）、
 小野翠（副委員長 大分市保健所）、久保田哲次（副委員長 川島整形外科病院）、小関良子（大河原病院）、甲斐陽一（別府発達医療センター）、羽田野恵美（みえ病院）、中宗三和子・伊藤美津子（看護協会）

大分県看護協会事業部 TEL : 097-574-7117 FAX : 097-545-3751 ✉ : jigyuu@oita-kango.com

会員特典は、別冊で配布しています